

## 1. 事業概況

当事業年度における我が国の経済は、一昨年末に発足した安倍政権はデフレ脱却と経済再生を掲げ大胆な金融緩和と機動的な財政政策を実行し、市場参加者のマインドを大きく変化させましたので歴史的転換を遂げました。。

また、2020年夏季オリンピックの東京開催が決まり世界に向けて我が国の存在感を示す年でありました。

長期金利は期初0.560%で始まり期末は0.64%で終わりました。

事業内容と致しましては

- ① 学術・科学技術の振興及び調査資料収集等の支援事業として特定寄付金を学習院大学アーカイブズ学専攻へ行った。
- ② 繊維産業で活動する者の人材育成に取り組んでいる団体「OSAKA STYLING EXPO 2013」に助成を行った。
- ③ 会員研修旅行を年2回実施した。  
春は東日本大震災復興支援として南三陸町を訪問。秋は沖縄を視察した。
- ④ 講演会並び研修会は11回コースで開催した

平成 25 年 6 月 6. 7 日 「第 28 回上海分会：第 12 回管理部門分科会」  
日本貿易振興機構(ジェトロ)上海事務所  
講師 吉田 悠吾氏

平成 25 年 7 月 3 日 「中国語講座 入門・初級編」総参加人数 236 名  
～9 月 11 日 講師 佐々木 正郎氏

平成 25 年 7 月 3. 4 日 「繊維の基礎知識と品質評価」  
一般財団法人 カケンテストセンター  
講師 田島 論氏他 5 名

平成 25 年 7 月 11 日 「貿易実務の基礎・研修会」  
ジェトロ認定 貿易アドバイザー  
講師 大谷 巖氏

平成 25 年 9 月 12. 13 日 「第 29 回上海分会：第 13 回管理部門分科会」  
日中経済協会 上海事務所  
講師 横山 達也氏

- 平成 25 年 10 月 2.8 日 「神戸港施設見学会」  
神戸市みなと総局協力により見学会
- 平成 25 年 11 月 25 日 「第 22 回貿易実務研修会」  
大阪税関 業務部  
講師 青嶋 上席審査官他 4 名
- 平成 25 年 12 月 5.6 日 「第 30 回上海分会：第 14 回管理部門分科会」  
上海市外国投資促進センターアジア. アフリカ部  
講師 羅和慶氏
- 平成 26 年 2 月 21 日 「貿易実務の基礎. 実践編」  
ジェトロ認定 貿易アドバイザー  
講師 大谷 巖氏
- 平成 26 年 2 月 28 日 「中国講演会」  
中央大学大学院 戦略経営研究科  
講師 服部 健治氏
- 平成 26 年 3 月 13.14 日 「第 31 回上海分会：第 15 回管理部門分科会」  
兄弟機械商業(上海)有限公司 董事長・総経理  
講師 柳 克也氏

当期決算の経常収益は利息収入が 75,257 千円、有価証券運用益が 21,934 千円で 97,191 千円となりました。一方、経常費用は事業費と管理費の合計が 53,256 千円となり、当期経常増減額は(+ )43,935 千円となりました。経常外増減の部では保有債券の評価損が(- )13,407 千円発生したため、正味財産増減計算書の当期増減額は(+ )30,528 千円となり、その結果正味財産期末残高は 2,043,735,267 円となりました。

来期の課題は今期と同様に公益目的支出計画を着実に実行し、不特定且つ多数の者の利益の増進に寄与することでありますので、会員の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。